

# 令和7年度 職員の給与の男女の差異の情報公表

特定事業主名：松戸市

## 1. 全職員に係る情報

職員区分	男女の給与の差異 (男性の給与に対する女性の給与の割合)
任期の定めのない常勤職員	88.8%
任期の定めのない常勤職員以外の職員	76.9%
全職員	65.3%

## 2. 「任期の定めのない常勤職員」に係る役職段階別及び勤続年数別の情報

\* 地方公共団体における「任期の定めのない常勤職員」の給料については、各地方公共団体の条例で定める給料表に基づき決定されており、同一の級・号給であれば、同一の額となっている。

### (1) 役職段階別

役職段階	男女の給与の差異 (男性の給与に対する女性の給与の割合)
本庁部局長・次長相当職	90.0%
本庁課長相当職	88.5%
本庁課長補佐相当職	94.1%
本庁係長相当職	97.2%

### (2) 勤続年数別

勤続年数	男女の給与の差異 (男性の給与に対する女性の給与の割合)
36年以上	95.6%
31～35年	93.2%
26～30年	89.9%
21～25年	85.5%
16～20年	91.2%
11～15年	89.3%
6～10年	89.9%
1～5年	87.7%

### 【説明欄】

・上記の情報は、下水道事業・病院事業・水道事業を含んでいる。

・扶養手当や住居手当について、世帯主や住居の契約者となっている男性に支給している場合が多く、扶養手当の受給者に占める男性の割合は扶養手当が78.7%となっており、男性の給与が高い要因の一つとなっている。

・任期の定めのない常勤職員以外の職員のうち、会計年度任用職員は職員数を換算している。

・給与水準の低い会計年度任用職員には女性職員の割合が多いため、男性の給与に対する女性の給与の割合が低くなっている。

なお、会計年度任用職員を除く、任期の定めのない常勤職員以外の職員の割合は、92.5%となっている。

\* 勤続年数は、採用年度を勤続年数1年目とし、情報公表の対象となる年度までの年度単位で算出している。